

地域おこし協力隊えりきみの活動日記 'その1'

ちなみに、

今月より「広報ちな」で活動日記をはじめることになりました！
「地域おこし協力隊って結局何してる人たちのの？」というみなさんの疑問におこたえができるような報告が
ここでできたらいいなと思っています。第1回目の担当はえりきみの「えり」ことえりなです！



こんにちは、勘里絵利奈です。私の任務は集落の活性化のお手伝いで、担当地区は知名字です。「活性化」…うーん、難しい。そもそも活性化って何だろう。「活性化とは、沈滞していたへ機能」が活発にはたらくようになること」(Wikipediaより)。なるほどなるほど、ってなるかーい…！大事なスペースを無駄にしてはいけないので、真面目に書きますね。

私がこの二か月で会った方々は、皆さんバワフルで、楽しそうで、全然「沈滞」なんてしていません。農家さんもお店の方も、字の会合でお会いした方も、お子さんだって。私は皆さんにたくさん支えられ、日々楽しく過ごすことができています。

ただ、へ個人へじゃなくへ機能として捉えた時に、それは少し弱いのかもしれないなあ…と思うこともあります。きっと、人の優しさや助け合いの精神がへ個人の中に深く根付いているからこそ、これまでへ機能への必要が無かったんだと思います。でも、暮らし方の多様化が進むこれからの日本で「知名町」が強くなるためには、誰かがいなくなっても、逆に新しい人が来ても、そして知名町の人口が五千人を切ると予測されている二〇四〇年を迎えても、同じように成り立っている二〇四〇年を迎えても、同じようにへ機能で、それが活発になってこそ、活性化されたって言うんですよね。そのためには、私は人と人がつながる仕組みをへ機能として作りたいです。それも、せつかくだから皆が積極的につながりたくなるような「楽しい形」で！何だか話がややこしくなりましたが、二か月いろんな方とお話させて頂いたことを、少しずつ形にしていこうと、ただ今計画を練っている最中です。次の報告を待っていてください。

ちなみに、写真は私が普段お仕事している生活館。まずはここを知名字の交流の拠点にしたいです！



1_知名字の地域清掃にはたくさんの方が参加されます。2と3_子どもも大人も楽しめる三味線講座。高校生はさすがに上手！

4_民泊「ブルー・オーシャン」におじゃましました。5_アガリファームさんでパッションフルーツの受粉体験をして嬉しそうなきみちゃん。